



外に出て、遊んだりくつろいだりするのは気持ちがいいこと。

でも、住宅街で生活しようと思うとどうしても外からの視線が気になってしまい、家の中にもりがちになってしまいます。

そこでこの住宅で暮らしていただく皆さまには、のびのびと生活してもらえるよう部屋の延長のように中庭が使える住宅を考えました。

コンセプトは「中庭を中心に回る家」

中庭があることで家族がつながり、楽しく暮らせる。そんな家を考えました。



中庭のある生活の3つのポイント

**中庭を囲んだ口の字の間取り**

部屋をわかのようにつなぎぐるぐるまわれるような間取りにしました。中庭を介して部屋が向かい合うのでどこの部屋からも家族の気配を感じることができます。

**緑道と中庭がつながる**

敷地北側の緑道はご近所さんとのコミュニケーションをとる場所と考え、緑道と中庭を挟むように様々な用途で使える部屋を用意しました。

**子どもの成長に合わせて変わる間取り**

西側の居室は、壁を少なくしお客様が間仕切り壁を使いながら部屋の大きさを変えられるようにしました。お子さんの成長に合わせて暮らしに適した部屋に変わります。

